

2023 年度

京都西山短期大学 別科（日本語専修）

Kyoto Seizan Collage Japanese Language and Culture Program

Preparatory Course (Bekka)

入学試験要項

Admission Guide

2022 年 9 月入学

出願期間：2022 年 6 月 1 日（水）～ 6 月 30 日（木）〈必着〉

2023 年 4 月入学

出願期間：2022 年 9 月 1 日（木）～10 月 31 日（月）〈必着〉

目 次

京都西山短期大学について

I 別科（日本語専修）の概要

1. 3つのポリシー：ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー
2. 修業年限および入学・修了時期
3. 授業内容（カリキュラム）
4. 学年歴

II 国際経営コース（本科）の概要

1. 国際経営コース（本科）の特色
2. 3つのポリシー：ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー
3. 別科から本科への入学に関して

III 入学試験要項

1. 募集人数
2. 出願資格
3. 保証人と経費支弁者について
4. スケジュール
5. 出願方法
6. 受験料および納入方法
7. 出願上の注意
8. 出願書類
9. 選考方法および合格発表
10. 入学手続
11. 学費

京都西山短期大学について

～京都で学び、京都で成長する～

京都西山短期大学は、京都市内まで13分。大阪市内まで30分の交通の利便性に優れており、自然が豊かで生活環境も整ったところです。

日本の古都・京都は、今も日本文化が色濃く残っており、歴史はもちろんのこと、西陣織や清水焼などの産業、京野菜を使った京懐石の食文化、金閣寺や五重塔など建築物、国立博物館の国宝級の芸術品など、日本の文化が集中しています。

本学は、今から約850年前に創立された仏教を学ぶ学校を前身とし、今もその仏教の教えである『他者への思いやりの心』の育成を教育の柱としています。仏教は、日本人の思想と密接に関係しており、その為、仏教を学ぶことは、日本人を知ることとって過言ではありません。

その本学で、日本語や日本文化を学び、京都での生活に慣れながら自身成長させ、将来、自国発展に寄与できる人材へと成長していく。そのような、社会で活躍できる人材の育成が本学で留学生を受け入れることを最大の使命としています。

授業は、1クラス20名以下の少人数制にてクラスが編成されており、3つのレベルに合わせて指導を行います。また、生活面では、総合支援室員や国際交流課員にて、安心して生活できるようサポートしていきます。小規模大学ならではの学生同士、また地域との交流を通じて学べる環境が本学にあります。

I. 別科（日本語専修）の概要

1. 3つのポリシー：ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー

修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

京都西山短期大学 別科（日本語専修）（以下、「別科」という）では、京都西山短期大学（以下、「本学」という）への進学を中心に、国内の大学に進学を希望する外国人に対し、日本語、日本事情等を教授し、学術活動の基礎となる能力を養うことで、国際的視野に立つ有為な人材を育成することを目的としています。この目的を具現化した人材として、次の能力および主体的な態度を身につけた者に対して修了を認定します。

（知識・技能）

大学で学ぶために必要な言語運用能力を修得し、それらを総合的に活用することができる。

（思考力・判断力・表現力等の能力）

学術活動の基礎となる能力を養い、他者を思いやることのできる言動を行うことができる。

（主体的な態度）

日本語や日本事情などの学びを通じて、日本での生活や多様な環境に適応できる異文化適応能力を修得し、直面する課題に主体的に取り組むことができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

別科では、修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）に掲げる目標を達成するために、次の点を踏まえて、日本語科目、日本事情科目にて編成します。

【教育内容】

●日本語科目

言語能力レベル（日本語習熟度レベル）にあわせて段階的に基礎から応用まで4技能（読む・書く・聞く・話す）を身につけることを目指す。

●日本事情科目

京都を中心とした文化・習慣など日本で生活する上で必要となる基本的知識を修得する。

学習成果の評価

日本語科目はクォーター毎に、それ以外の科目はセメスター毎に試験を行い、知識・能力の修得状況を総合評価する。

入学時およびセメスター毎に日本語能力の到達度確認試験を実施し、日本語能力の習熟度を確認する。

各セメスター終了時に、単位の修得状況やGPA、日本語能力到達度確認試験の結果を確認し、個別面談による学習指導を行う。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

別科では、修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）および教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく教育を受けるにあたり、仏教の教えを基とした高等教育機関にて日本語や日本事情などを主体的に学ぶことを理解した上で、広く社会に貢献したいという意欲を有している入学者を受け入れます。

2. 修業年限および入学・修了時期

修業年限は1年ですが、修業年限2年を限度として在学期間の延長を認める場合があります。また、セメスター制を採用しているため、春学期（4月～9月）または秋学期（9月～翌年3月）のいずれの学期でも入学・修了することができます。

3. （カリキュラム）

別紙参照

4. 学年歴

5. 学年歴

【春入学】

- ・4月：入学式・オリエンテーション・授業開始
- ・7月：春学期試験
- ・8月～9月：夏期休暇
- ・9月末：秋学期授業開始
- ・10月25日：開校記念日
- ・11月上旬：学園祭
- ・12月上旬～1月上旬：冬期休暇
- ・1月下旬：秋学期試験
- ・2月上旬～3月末：春期休暇
- ・3月中旬：春学期修了式

【秋入学】

- ・9月中旬：オリエンテーション・授業開始
- ・10月25日：開校記念日
- ・11月上旬：学園祭
- ・12月上旬～1月上旬：冬期休暇
- ・1月下旬：秋学期試験
- ・2月上旬～3月末：春期休暇
- ・4月：春学期授業開始
- ・7月：春学期試験
- ・8月～9月：夏期休暇
- ・9月中旬：秋学期修了式

II 国際経営コース（本科）の概要

1. 本科の特色

多国籍順応型『社会人』を養成していきます。

ビジネス知識×国際感覚

多様な国籍の学生と共に経営学の基礎から会計・流通・産業に至るまで、国際的なビジネスの視野も取り入れながら経営学を学べます。

情報処理基礎の習得

Word や Excel、PowerPoint などの一般社会で必要となる IT スキルと、IT と経営学とを融合させた話題の「データサイエンス」も学び、実践力を身に付けていきます。

ビジネス特化の礼節力

東京オリンピックで各国選手の接待を行った講師が「ビジネスマナー」を中心に教えます。ビジネスルールも学べ、国際的な礼節力を身に付けていきます

国際的なコミュニケーション力の向上

大切なのは、伝えたいという気持ち、文法よりも自分が今思う気持ちを伝えることを重視した、オンライン英会話の授業を開講しました。TOEIC 対応も有！

2. 3つのポリシー：ディプロマポリシー・カリキュラムポリシー・アドミッションポリシー

修了認定の方針（ディプロマ・ポリシー）

国際経営コースでは、本コースのカリキュラムを履修し、62 単位の単位修得等の要件を満たし、次のような能力・資質を備えた人物に学位を授与する。

- ・建学の理念である温かい思いやりのある心を身につけ、豊かな人間性を有している。
- ・ビジネス分野における専門的知識・技能を理解し、活用することができる。
- ・実社会で起こる様々な問題の解決策をグローバルな視点から考え、表現し、実践することができる。
- ・コミュニケーション能力を活かし、国際社会や地域の一員として協働することができる。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本コースでは、ディプロマ・ポリシーに掲げる 4 つの能力を身につけるために、「基礎教育科目」、「専門基礎科目」、「専門教育科目」を体系的に編成する。授業科目は、講義、実習、演習を適切に組み合わせて開講する。

- ・建学の理念である温かい大きな心を育み、豊かな人間性を発揮するため「仏教学概論Ⅰ・Ⅱ」を必修とする。
- ・「基礎教育科目」では、世界の文化の理解および教養と基礎学力の習得を目的とする。
- ・「専門基礎科目」では、必修科目「基礎ゼミナールⅠ・Ⅱ」、「総合ゼミナールⅠ・Ⅱ」を通して社会人基礎力の充実を図る。
- ・「専門教育科目」では、ビジネス分野における専門的知識や技能を習得し、それらを活用できることを目的とする。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるための条件として、次に掲げる知識、能力、目的意識、意欲を備えた人物を求める。

- ・建学の理念を理解し、温かい大きな心を育み、豊かな人間性を発揮することを目指し、成長する意欲がある。
- ・高等学校等での教育課程を幅広く修得している。
- ・国際社会や地域の動向に関心を持ち、知識や情報をもとに自ら考えることができる。
- ・専門的な知識や能力、幅広い教養を積極的に身につけ、卒業後には国際社会や地域に貢献したいと考えている。

Ⅲ 入学試験要項

募集人員（男女共学）

40名

出願資格：日本語別科修了後に京都西山短期大学本課へ入学を希望する外国人の方、及び下記の資格を満たす者

- ① 外国の国籍を有するもので、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者で、18歳に達した者。
- ③ 入学後は、「出入国管理及び難民法」に定める「留学の在留資格」を取得できる者。
- ④ 日本語能力試験N4以上の合格者または、それ相当とされる学力があると認められた者。
- ⑤ 日本教材「みんなの日本語（初級編）」2冊の履修が完了し、その内容を習得している者。

入学検定料

30,000円

入金確認後に入学検定・書類審査・査証申請手続きをいたします。

入学辞退されても返金いたしません。

選考科目

書類選考（履歴書・卒業証明書・成績証明書）

面接（オンライン）（注）面接は個別面接で、原則として日本語通訳の同席は認められない。

出願期間

【秋学期】2022年6月1日（水）～6月30日（木） 必着

【春学期】2022年9月1日（木）～10月31日（月） 必着

試験日

【秋学期】2022年7月中旬

【春学期】2022年11月中旬

合格発表・入学手続き締め切り日

合格発表日 試験より約1週間以内

入学手続き締め切り日 合格発表後2週間以内

出願上の注意

- (1) 特に指定のある場合を除き、日本文または英文以外の書類には、必ず出願者の責任で公的機関または教育機関の証明（公印が押されている）による日本語訳または英訳をつけてください。（民間の翻訳会社による翻訳には公証が必要です）。
- (2) 出願書類は一括して提出してください。
- (3) 出願書類は、黒のインク、またはボールペンで記入してください。
- ※ 消せるペンは使用しないでください。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、受験資格を剥奪します。また、合格発表後に虚偽の記載が

あることが判明した場合は、入学許可を取り消します。

- (5) 出願書類における証明書等は、特に指定のある場合を除き、すべて原本を提出してください。また、指定により写しを提出する場合は、印刷が鮮明な書類を提出してください。
- (6) 本学が必要と認めた場合、所定外の書類の提出を求める場合があります。
- (7) 提出された書類は、原則として返却しません。
- (8) 査証申請等の際に必要なことがありますので、出願書類一式の写しを各自保管してください。

IV. 入学手続き

①合格者は合格通知に同封の入学手続きに従って締め切り日までに所定の納付金を納入して下さい。

②入学手続き期間中に手続きを完了しない場合は合格が取り消されます。

③その他の必要事項は、合格通知に同封されている書類に従って下さい。

学費・その他納付金 (2022 年度)

* 標準納付金

検定料 30,000 円

入学金 100,000 円

授業料 650,000 円

合計 780,000 円 (そのほか各種試験料、教科書代が必要です。)

※ 認定書及び査証が発行されなかった場合は、検定両以外の納付金は返却します。

※ 在留資格認定証明書交付後、本学が指定した期日までに納付して下さい。

(注) 渡日後は、住居費(寮費)、生活費の他、保険料(国民健康保険・学生活総合保険)などが必要です。

(参考) 1年間本学に別科生として在籍し、京都西山短期大学の本科へ進学する場合は、入学金 100,000 円を全額免除します。

出願書類一覧

	中国	中国ベトナム以外
1	日本語を学ぶ理由及び本人の経歴、日本語を学ぶ目的及び卒業後の進路などを記載したもの (最終学歴卒業後5年以上経過の場合)	
2	1の日本語翻訳	1の日本語翻訳 英語は翻訳不要
3	入学願書(必要事項を記入し、写真貼付)	
4	履歴書(本学所定用紙)	
5	最終学歴の卒業(見込)証明書(卒業証書カラーコピー可)	
6	5の日本語翻訳	5の日本語翻訳 英語は翻訳不要
7	最終学歴の成績証明書	
8	7の記日本語翻訳	7の日本語翻訳 英語は翻訳不要
9	パスポートのコピー (氏名、住所、有効期間が記載されているページ・日本渡航歴がある場合は渡航期間が分かるページ)	
10	日本語能力を証明する資料 (日本語能力試験・J-テスト・NATテストの合格書等)	
11	日本語学習証明書	
12	11の日本語翻訳	11の日本語翻訳 英語は翻訳不要
13	戸口簿(本人及び経費支弁者)の カラー写真またはカラーコピー	戸籍の写し
14		13の日本語翻訳 英語は翻訳不要
15	経費支弁書(本学所定用紙) 経費支弁者の自筆で、捺印したもの	
16	14の日本語翻訳	
17	経費支弁者の銀行残高証明書(定期預金)	
18		17の日本語翻訳 英語は翻訳不要
19	3ヶ月以上前に開かれた普通預金口座の残高証明のカラーコピー (上記残高証明書の資産形成経緯を証明できる通帳)	過去3年間の入出金明細書
20		19の日本語翻訳 英語は翻訳不要
21	経費支弁者の在職証明、または事業を営んでいる場合には営業許可書のコピー	
22	20の日本語翻訳	21の日本語翻訳 英語は翻訳不要
23	経費支弁者の過去3年分の収入証明書(年ごとのもの)	
24	23の日本語翻訳	23の日本語翻訳 英語は翻訳不要
25	経費支弁者の過去3年分の納税証明書(年ごとのもの)	
26	25の日本語翻訳	25の日本語翻訳 英語は翻訳不要
27	経費支弁者と本人の関係を証明する書類(親族関係の証明は、公証書であること)	経費支弁者と本人の関係を証明する書類
28	27の日本語翻訳	27の日本語翻訳 英語は翻訳不要
29	写真(タテ4cm×ヨコ3cm)5枚 (3ヶ月以内に撮影したもの)	

V. 別科から本科への入学に関して

出願資格

- ①日本国籍を有しないで、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれと同等以上の学力があると認められる者。
- ②本学別科にて1年以上の課程を修了した者。（または見込みの者）
- ③日本語能力試験でN2相当の日本語能力を有する者。
- ④入学後は、「出入国管理及び難民法」に定める「留学」の在留資格を取得できる者。

入学検定料

免除

選考科目

書類選考 (本学別科での成績・出席率ほか)

日本語試験 (一定レベル以上の者は免除)

面接

学費・その他納付金(2022年度)

初年度納付金(年額)

検定料	免除
入学金	免除
学費	780,000円
学友会費	5,000円
計	785,000円

※下記の通り分納も可

検定料	免除
入学金	免除
学費	390,000円
計	390,000円

※その他、各種試験料・教科書代が必要です。